



本校のマスコット
キャラクター
いすみちゃんです。
ヨロシク!



学校のホームページへ →

県立特別支援学校一覧へ →

い す み と く べ つ し え ん が つ こ う

夷隅特別支援学校



〒298-0122 いすみ市楽町30番地1
電話 0470-86-4111
学部 小学部 7学級 (16名)
 中学部 3学級 (14名)
 高等部 5学級 (29名)
寄宿舎 なし
障害種 知的障害
交通 いすみ鉄道「国吉駅」下車

☆ 小学部 ☆

笑顔で

友だちと一緒に元気な毎日

基本的な生活習慣を身につけ、友だちと共に学ぶ力を育てます

旗係の仕事
(国旗、校旗、県旗の掲揚)

ゴミ捨て係の仕事
(各教室を廻って回収)

パルーンダンス
(小学校との交流)

高校生との芋掘り交流
(仕事体験)

小学部では、日常生活の指導を中心に、将来の自立に向けての身辺自立を確立すると共に、係活動等で役割を担うことで、責任感や達成感を養っています。教科学習の他、単元学習においては、調理やものづくりなども取り上げ、楽しさを感じることができるようになっています。校外学習などでは、公共交通機関の利用なども積極的に進めています。

☆ 中学部 ☆

仲間と

一人一人の個性を大切に

友だちと協力して学習する中で、自ら進んで取り組む力を育みます

いすみクリーン作戦
(地域のゴミ拾い)

田植え体験
(総合的な学習の時間)

豊年太鼓の演奏
(中学校との交流)

体育:ランニング
(体力作り)

中学部では、生活経験の拡大や仲間と協力して活動することの楽しさを知ったり、達成感を味わったりできるようにしています。自己肯定感を養うと共に、将来の自立に向けて、体力作りも大切にしています。生徒が主体的に活動する姿を期待し、「できる状況づくり」を個々に応じて講じています。地域との関わりも大切に、積極的に連携を進めています。

☆ 高等部 ☆

社会へ

卒業後の社会自立に向けて

働く力を養い、社会生活に必要な基礎的な知識・技能・態度を育成します

昼休みの清掃活動
(トイレ清掃)

高等学校との交流
(生産実習体験)

校内清掃検定
(検定審査)

水産会社にて魚の加工
(産業現場等における実習)

高等部では、卒業後の社会生活を見据え、具体的な体験(施設体験、現場実習)に積極的に取り組んでいます。保護者、生徒本人との相談等を重ね、進路選択・進路決定を検討すると共に、関係機関とのより一層の連携を図ります。一人一人の個性を大切に、得意な分野を伸ばす支援を進めると共に、社会でも個性を生かせるよう共通理解を進めます。



めざす児童生徒像

- いつも 明るく 元気
- すすんで学び 自分の思いを伝える
- みんな仲よく がんばる

いすみの子

学校紹介

昭和55年に、知的障害養護学校として開校し、平成19年4月に千葉県立夷隅特別支援学校となりました。いすみ市、勝浦市、御宿町、大多喜町を通学地域として、小学部、中学部、高等部が設置されています

☆作業学習の充実と地域との関わり



地域にあるスーパーでの作業製品販売会
中・高合同販売会(春のスマイルフェア)



中学部・手工芸班 (かごづくり)
高等部・よしず班 (よしず・すだれづくり)
高等部・農耕班 (野菜・野菜づくり)

中学部は、農園芸班、手工芸班。高等部には、農耕班、縫工班、陶芸班、よしず班があり、作業学習(各教科等を合わせた指導)に取り組んでいます。働く活動を通して、集中力や持続力、主体性などを身につけます。また、作業を通して、個々に応じた学習を支援します。近隣スーパー等で行う販売会では、地域の人たちとの関わりや理解を深めることができ、生徒一人一人が、働くことの楽しさを知ることができる機会となっています。

<学校の特徴> ~ 地域と共に ~

おもに知的障害のある児童生徒の学校です。小学部から中学部、高等部までの児童生徒一人一人の自立と社会参加を目指して学習に取り組み、伸び伸びと学校生活を送っています。地域の特別支援学校として、保護者や地域との連携を図り、教育にあたっています。

